

弘前市れんが倉庫美術館（文教施設PFI）

概要

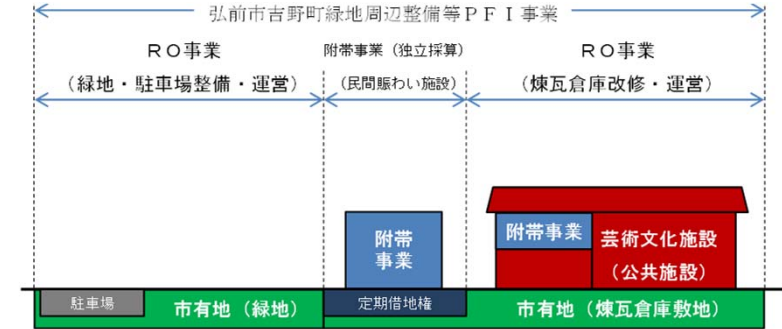
- 日本初の煉瓦倉庫コンバージョン型PFI事業のアドバイザー業務
- 弘前市吉野町に現存する煉瓦倉庫を美術館を核とした文化交流施設に改修するとともに、美術館運営業務についても全て民間サイドに委ねる事業方式
- 文化芸術、観光振興により、地域活性化の拠点として位置づけられ、多くの人をひきつける交流拠点として、民間の施設デザインおよび運営ノウハウを最大限活用する事業スキーム
 - 平成27年度は、施設整備検討委員会の開催や、施設の整備方針・導入機能等の基本計画案を策定するための支援を実施。
 - 並行して、PPP/PFIなどの官民連携の事業手法検討を実施。運営の事業期間、SPCの必要性などを踏まえ、PFI-RO方式による実施を決定。
 - 平成28年度は、要求水準書、募集要項、審査基準、契約書案等の作成および事業者募集手続きの支援を行うアドバイザー業務を実施。
 - 煉瓦倉庫の改修という技術的課題と、美術館運営という経営的課題の双方を解決するために、アトリエ系設計事務所やアート運営事務所などの事業者が参画するチームからの応募が複数あった。
- 平成29年度に事業契約が締結され、令和2年度オープンを目指して事業実施中。
- 本施設および土淵川吉野町緑地の改修設計、改修整備を行った後、事業期間中における本施設等の維持管理および運営業務を遂行する方式（RO方式）により実施。
- また、附帯事業として、本施設敷地に隣接する市有地を活用した賑わい創出施設の導入を図る。附帯事業については、SPCによる独立採算事業の提案を受ける。
- 利用料金制度を採用。設計施工および15年間の維持管理・運営の総事業費は約42億円。

選定事業者

代表企業	スターツコーポレーション
建設	大林組、スターツCAM、南建設、西村組
設計	ATELIER TSUYOSHI TANE ARCHITECTS、NTTファシリティーズ
維持管理・運営	エヌ・アンド・エー、スターツファシリティサービス

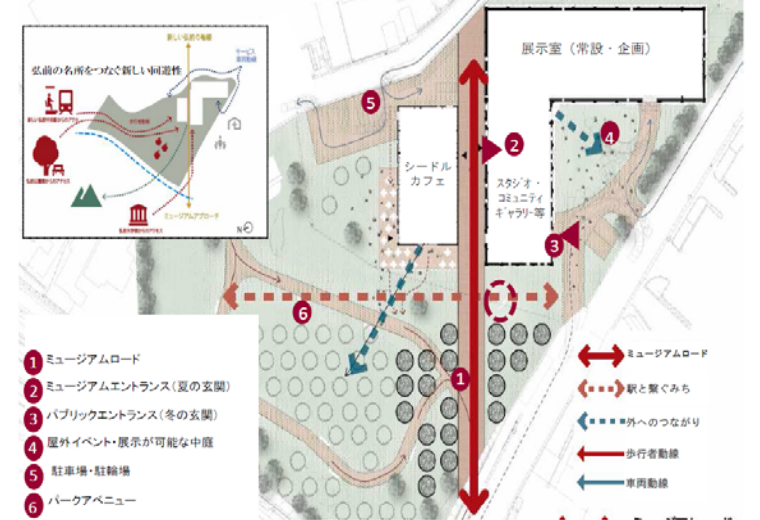


©ATELIER TSUYOSHI TANE ARCHITECTS



弘前市「吉野町緑地周辺整備等PFI事業『実施方針』」より

施設概要（配置図）



弘前市「吉野町緑地周辺整備等PFI事業『優先交渉権者の提案概要』」より